

投稿申込書

茶屋四郎次郎記念学会 殿

下記論文を貴誌に投稿いたします。この論文は他誌に未発表であり、また投稿中でもありません。採用された場合には、この論文の著作権を茶屋四郎次郎記念学会に委託すること、また学術リポジトリに要旨及び全文を収載すること、同学会と契約を交わした Web 上に英文あるいは和文の要旨を収載することに同意いたします。なお、本論文の内容に関しては、著者（ら）が一切の責任を負います。

年 月 日

署名 _____ 印 _____

論文表題:(和文) _____

(英文) _____

署名: 共著者全員の署名が必要です。欄が足りない場合はコピーして2枚提出してください。

① _____ 年 月 日 ② _____ 年 月 日
③ _____ 年 月 日 ④ _____ 年 月 日
⑤ _____ 年 月 日 ⑥ _____ 年 月 日

論文の種類: ○で囲んでください。

総説 原著 報告 その他(_____)

著者情報: 氏名 _____ 氏名(英語表記) _____

取得学位 _____ 所属 _____

役職 _____ 希望別冊数 _____

〒 _____

TEL _____ FAX _____ MAIL _____

料金請求先: (上記と同じ場合は、署名のみで結構です)

氏名 _____ (所属 _____)

〒 _____

TEL _____ FAX _____ MAIL _____

茶屋四郎次郎記念学会記入欄:

論文受付日 年 月 日

論文受理日 年 月 日

受付番号

茶屋四郎次郎記念学会誌への論文投稿の著者チェックリスト

*最新版の「投稿要領」を熟読してから、下記の項目にチェックしてください。

投稿要領に沿わない原稿は受付できません。

タイトルページ

- 論文タイトルが書かれている
- 著者名とその所属・所在地がすべて書かれている
- 著者の所属が異なる場合、右肩に数字(*1)などを付記して区別されている
- 別冊請求先の著者名が書かれている

抄録ページ

- 400字(英文では300語)以内の抄録が、改行なしで書かれている
- 抄録の内容は、研究対象と方法、結果、結論が簡潔に示されている
- 3~6個以内のキーワードが書かれている
- 和文・英文論文とも、和文・英文両方のタイトル、抄録、キーワードが書かれている

本文

- 学会誌投稿要領に従って書かれている。注記がある場合は「文献」の前に記載されている
- 語句を省略する場合は、すでに一般化されているものを除いて、最初に完全形を記し、括弧内に省略形を示している
- 機器、薬物、動物などを使用した場合、商品名、供給会社名、所在都市名が書かれている
- 図表の挿入箇所が、右余白に赤字で明示されている
- 未発表のデータを引用する場合は、本文中に明記している
(記載例:名古屋ほか, 未発表データ, nagoya et al., unpublished data)

文献

- 本文中での文献引用は、その箇所が適切で、投稿要領に従って示されている
- 投稿中の論文は引用されていない(掲載受理決定の論文は可)
- 文献欄の記載が、投稿要領に従っている

図・写真と解説

- 図はjpeg形式で、明瞭で、文字、数値、記号などが縮小しても明瞭である
- 必要な場合を除いて、3次元パターングラフは使用されていない
- 図の番号とタイトル、解説が付記されている
- カラー図・写真を掲載する際は、その旨が記述されている(カラーでの掲載を希望する場合は、カラー印刷にかかる実費を負担していただきます)
- 図・写真は本文とは別のファイルで作成し、添付している

表と解説

- 本文とは別に、表ごとに作成されている
- 表の上に番号とタイトル、下に脚注が記述されている

本文・構成のチェックリスト

*「著者チェックリスト」につづいて下記の項目にチェックしてください。

総説・解説の場合 (「実験技術」、「研修報告」等を含む)

- 緒言 結論 文献 利益相反はない

原著の場合 (「短報」、「症例(事例)報告」、「資料・調査」等を含む)

- 緒言 対象および方法 結果 考察
- 結論 文献 利益相反はない

報告の場合 (「短報」、「症例(事例)報告」、「資料・調査」等を含む)

- 緒言 対象および方法 結果 考察
- 結論 文献 利益相反はない

確認日時 年 月 日 著者サイン